
令和7年11月11日

海上自衛隊岩国航空基地所属の航空機部品の落下の可能性に関する要請について

11月7日に、海上自衛隊岩国航空基地所属の航空機（機種：UP-3D）の部品の一部が落下した可能性があることについて、本日（11日）、山口県基地関係県市町連絡協議会として岩国市が代表し、同基地に対し下記のとおり口頭要請を行いましたので、その概要をお知らせします。

（協議会構成自治体…山口県、岩国市、柳井市、周防大島町、和木町）

記

- 1 日 時：令和7年11月11日（火）午前11時00分
- 2 要請者：岩国市 基地政策担当部長 石本 英二（いしもと えいじ）
（協議会を代表して要請）
- 3 相手方：海上自衛隊第31航空群司令部広報室長 桑原 武夫（くわはら たけお）
- 4 要請内容（口頭要請（電話））

先月18日及び28日の部品紛失に続き、短期間に同様の事案が連続して発生しており、今年度では通算5回目となる。こうしたことは、基地周辺住民に大きな不安を与えるとともに、海上自衛隊の安全対策への不信を招きかねないものであり、誠に遺憾である。

ついては、原因を早期に究明されるとともに、機器の点検整備や安全点検を徹底され、再発防止に努められるよう、改めて強く要請する。

5 回答内容

日頃から入念な点検を行うことにより未然防止に努めているが、短期間に同様の不具合を連続して発生させ、地域住民の皆様に御心配をおかけして申し訳ない。

要請内容については、真摯に受け止め、引き続き厳格な整備・点検を実施し、同種不具合の再発防止に努めてまいります。

6 事案の概要

別紙のとおり